

生成AI定着へ 支援サービス

浦和区のAGS

情報処理サービスのAGS（さいたま市浦和区、中野真治社長）は7日、企業の生成AI（人工知能）の定着化を支援する「アドバイザリサービス」を開始したと発表した。

セキュリティや運用管理機能を強化した同社のクラウドサービス「AI-Zanmai ai（エーアイザンマイ）」の導入オプションとして提供する。主なメニューは、アカウント登録などの初期設定や、利用に関する社内規定整備、従業員向けリテラシー・操作研修やカスタマイズ支援など。

詳細は、AGSのホームページへ。
（足立英樹）